



皆様ごきげんよう！おかわりございませんか？日本中が、未曾有の災害に襲われて本当に心が痛みます。又、この暑さの中を暑い制服を着て災害復興に働いて下さる自衛隊の方達のご苦勞はいかばかりかと寄付以外何もできない自分の無力が残念です。さて、こちらはこちらとして、頑張りましょうかと、TVを見ても腹が立つことばかりですから、切り替えました。はい！今回はこの会では初めてのバレエにします。熊川哲也率いるKバレエカンパニーのドン・キホーテです。1950年頃に日本に初めてポリシヨイバレエ団が来て、白鳥の湖を見たあと、以来日本人のバレエは見ないと思ってウン十年の私が1997フェスティバルホールでロイヤルバレエのロミオとジュリエットを見た時、ロミオではないけれど、圧倒的に素晴らしいダンサー日本人の熊川哲也を見た瞬間、目を疑いました。その後プリンシパルの地位を捨てて、帰国、Kカンパニーを設立してから、ひたすら応援する私になりました。演出、舞台美術、衣装、そして、マリウス・プティバがミンクスの音楽に振り付けて150年の歴史の間にバリシニコフ、ヌレエフ等の改訂を更に見事にスピーディに熊川が自信をもって再振り付けしたものです。ロイヤルバレエ出身のダンサーたちも、タイトルロールのドン・キホーテ役他で出演しています。卓越した熊川の踊り、また、彼が金賞を受賞した同じローザンヌ国際コンクールでスカラシップ賞を得た荒井祐子他のダンサーすべてレベルの高いこと！日本人もここまで来たかと感動します。特に三幕はあの聞きなれたドン・キホーテの曲にあわせた超絶技巧の連続に圧倒されます。それでは皆様お会いする日を楽しみに。

青戸

